

< 学校教育目標及び経営方針 >

～夢に向かい、つながりの中で主体的に生きていこうとする子をめざして～

夢に向かって
輝く、竹田っ子

令和3年度

見通し 絆 徹底

< めざす学校像 >

- ・子どもにとって、生き生きのびのびと学習活動ができる学校
- ・保護者や地域の方にとって、信頼と安心のできる学校
- ・教職員にとって、やりがいをもって教育活動ができる学校

重点課題

- 授業改善と情報活用能力の育成
- 仲間を思いやり、正しい知識を身に付け、正しく判断し行動できる力の育成
- 生活習慣の確立と情報モラル教育の充実

< めざす教職員像 >

- ・子ども一人一人を大切にし、子どもと共に伸びる教職員
- ・子ども・保護者・地域から信頼される教職員
- ・絶えず研修に努め、実践力のある教職員

< めざす子ども像 >

【学力・習慣】自分を大切にできる子【仲間づくり】他とのつながりを大切にできる子

人権教育部

取組の重点

- 研究：確かな学力を身につけた子どもの育成（学力向上）
- 人指：豊かな人間関係を築ける子どもの育成（人権意識）
- 生指：目標に向かって努力する子どもの育成（生活習慣）

人権指導部

人権指導目標『教職員同士の人権意識を高め、**<徳>**
心豊かによりよい人間関係を築ける子を育む』< めざす子ども像 > ・自分や友達のよさやちがいを認め合える子
・正しい知識を身に付け、正しく判断し行動できる子

○キズナ学習（人権学習）

豊かな心の育成

- ・男女平等にかかわる課題について
- ・障害のある人にかかわる課題について
- ・外国の人にかかわる課題について
- ・生命健康にかかわる課題について
- ・情報モラルにかかわる課題について
- ・さまざまな人権にかかわる課題について
- ・将来展望について

○総合育成
支援部との
連携

- ・LD等
教育支援
- ・交流教育
- ・育成教育

○社会科・道徳・総合的な学習の時間・学校行事等を通して、いじめや人権にかかわる学習を行う。

研究部

研究主題『つながりを大事にした学級経営・生き生きと伝え合い「学ぶ楽しさ」「わかる喜び」を大切にした授業』～教科横断的な視点に立った言語活動の充実を目指して～

< めざす子ども像 >

- 低)・人との関わりの中で伝え合う力を高め自分の思いや考えをもつことができる子
- ・見通しをもち、根拠を明らかにしながら、筋道を立てて考察できる子
- ・数学的な表現を用いて、自分の考えを相手に分かりやすく表現できる子
- 中)・人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをまとめることができる子
- ・観察、実験等を行い、差異点や共通点を基に、問題を見出すことができる子
- ・観察、実験等を行い、既習の内容や生活体験を基に、根拠のある予想や仮説を発想し、表現できる子
- 高)・人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを深め広げることができる子
- ・相手にとって分かりやすい言葉を選び、語順を意識しながら書いたり話したりできる子
- ・英語の簡単な語句や基本的な表現を用いて、自分の考えや気持ちを伝え合うことができる子
- 育)・互いの話を聞き、話題に沿って話し合うことができる子
- ・人との関わりの中で、自分の思いや考えを自分なりに表現できる子
- ・比較の視点(大きさ・色・形・手ざわり)などを明確にし、表現できる子

確かな学力の育成

・つながりを大事にした学級経営

- ・「学ぶ楽しさ」「わかる喜び」を大切にした授業
- ・毎日の家庭学習、自学自習の習慣化
- ・スキルタイム、チャレンジタイムの充実

<知>

生活指導部

<体>

指導方針『一人一人の子どもと

徹底的に向き合う生活指導(児童理解)』

< めざす子ども像 >

- ・基本的な生活習慣を確立する子ども
- ・当たり前のことを当たり前に行える子ども

健やかな体の育成

(児童理解を基盤とした学級経営)

- ・みそあじ運動(みじたく、そうじ、あいさつ、じかん)の徹底
- ・学習計画表の活用
- ・学校のきまりについての共通理解
- ・食(給食)に関する指導
- ・教育環境の整備
- ・保護者や地域の方との連携
- ・問題行動(いじめ等の防止、早期の発見・対応)

子どものおかれている状況を把握し、子どもに届く教育活動の実践

< 学年・学級経営 >